

10年目の琴浦

新たな一歩

みなさん、こんにちは。

倉敷琴浦高等支援学校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

平成31年4月1日、新元号「令和」が発表されました。新たな時代を迎えようとしています。

そして、倉敷琴浦高等支援学校は本年度10年目を迎え、開校からこれまでの歴史を踏まえ、諸先輩方の御努力を力として、新たな一歩を踏み出しました。

本校は、高等部単独の特別支援学校です。

就労できる力を育てる学校として平成22年4月に開校しました。

卒業生は130名を超えました。生徒が働き続ける力を身につけ、毎日を充実したものにすることを目指し、教育活動を展開しています。

生徒が主体的に取り組む授業、産業現場における授業や実習、地域に出かけて取り組むボランティア活動、学校行事。地域の方々や関係機関の方々に支えていただきながら、生徒・教職員共に学びの場をたくさんいただいています。

本年度も、生徒の可能性を最大限に伸ばし、働き続ける力を身につけることができるように、そして、この学舎から生徒たちが力強く羽ばたき、自分らしく生活していくことができるように、チームで支えていきたいと思えます。

校長 堀部 淑恵



正門から見える瀬戸内海と桜